

中学校長会研究集録

第18集

平成4年2月

大分県中学校長会研究部編

あ い さ つ

大分県中学校長会

会長 佐々木 元一

91年は内外ともに大きく揺れた一年でありました。湾岸戦争からソ連邦の消滅へと、昨年の世界は大きな変動が起こり、国内でもバブル経済の崩壊、雲仙・普賢岳の噴火、政権の交代等、破乱の多い一年でした。教育界も指導要録の改定をはじめとして新教育課程への対応や学校週5日制への論議の高まり、さらには登校拒否が調査史上最多を記録し、高校中退も12万3千人に上り、学校不適応現象が広がるなど、問題の多い一年でありました。

本年度もあと残すところ1月余となりましたが、私どもが携わる中学校現場も新教育課程の編成実施、教育内容・方法の充実改善、生徒指導上の問題への対応、教育諸条件の整備、さらには学校週5日制への準備等、多くの課題を抱え、多忙を極めた年であったと思います。その多忙さの中で、県下164名の会員が「心豊かでたくましい日本人を育てる中学校教育」を目ざして、鋭意研究を重ねていることは、まことに心強くなったのもしの限りではありますが、ここにその一年の歩みの集大成である研究集録が完成したことを共に喜ぶものであります。

教師が変われば生徒が変わると言いますが、その教師を変えるためには、教師を指導する任にある校長がまず変わらねばなりません。自らを磨き高め、日々新たなる自分を築くための研さんが求められるところであります。私は教師の力量を育てる基本は、校長の研修に対する熱意にあると思っています。学校の組織・運営のすべてについて常に研究的、問題解決的な姿勢をもつことであります。校長自らが厳しく研修に励み、自らの姿で教師を変えていく、その気概と実行力が、教師を変え、生徒を変え、学校を変えていく源になるのではないかと思います。

本研究集録は、それぞれの郡市校長会が当面する課題の解決を目ざし、あるいは長期の展望に立った学校経営のあり方を求めて、日々の営みの中で模索し、考究し、実践した成果であります。どの研究集録も「特色ある学校づくり」を目ざしての地道な実践研究の集約であり、学校課題や地域課題に真正面から取り組んだ貴重な足跡であります。どうか熟読され明日からの学校経営に是非生かされますようお願いいたします。

終わりにになりましたが、本研究集録の編集に当たり、全県からご寄稿いただきました会員の方々及び編集に携わった研究部の方々に深く感謝申し上げます、ごあいさついたします。

(平成4年2月)

目 次

1. ひとりひとりが自主的に活動する集団づくり			
	中津市立今津中学校長	花 崎 宏 志	4
2. 体験学習を通して主体的自主的活動ができる生徒の育成			
	山国町立槻木中学校長	安 藤 弘 之	8
3. 自他の健康と安全に心がけ、認め合い助け合って向上する生徒の育成			
	豊後高田市立田染中学校長	藤 原 喜三郎	12
4. 生徒の自主活動が育つ、活力ある学校づくりをめざして			
	宇佐市立駅川中学校長	萩 尾 鎮 昭	16
5. 意欲的活動を引き起こす手だての工夫			
	宇佐郡安心院町立津房中学校長	田 原 啓 二	20
6. 自ら考え、意欲的に行動する生徒の育成			
	東国東郡国東町立城崎中学校長	矢 野 厚 雄	24
7. 主体的に学習に取り組む生徒の育成			
	山香町立上中学校長	松 元 瑞 雄	28
8. 一人ひとりを大切に自ら学ぼうとする生徒の育成をめざして（3年次）			
	別府市立北部中学校長	西 田 實	32
9. 真の豊かさに気づく教育はどうあればよいか			
	大分市立竹中中学校長	安 東 凌	36
10. 働く喜びと働く力を培う勤労生産学習			
	臼杵市立深江中学校長	佐 藤 重 信	40
11. 気づき、考え、行動する生徒の育成をめざす道徳教育			
	津久見市立日代中学校長	神 田 一 彦	44
12. 一人ひとりが生き生きと主体的に活動する生徒の育成			
	大分郡庄内町立庄内中学校長	曾根崎 直	48

13. 基礎学力を育てる学習指導法はどうあればよいか			
	佐賀関町立一尺屋中学校長	原 口 康 治	52
14. 活力ある学校経営をめざして			
	佐伯市立鶴谷中学校長	前 田 陽 一	56
15. 小規模校の活性化をめざした学校経営			
	南海部郡米水津村立米水津南中学校長	戸 高 長 吉	60
16. 豊かな心を育てる道徳教育			
	犬飼町立犬飼中学校長	小 代 喜八郎	64
17. 生徒の主体性を活かした教育活動の在り方			
	竹田市立双城中学校長	竹 内 実	68
18. 自ら学び、生き生きと活動する生徒像を求めて			
	直入郡久住町立都野中学校長	大久保 宏	72
19. 学校における活性化について			
	日田市立東有田中学校長	二 串 康 雄	76
20. 日田郡同和教育のあゆみ			
	上津江村立上津江中学校長	巨 山 秀 彦	80
21. 自ら学習する生徒を育てる教科指導			
	玖珠町立八幡中学校長	穴 井 丈 洋	84
22. 心豊かな真玉っ子を育てるふれあい活動			
	西国東郡真玉町立臼野中学校長	安 田 康 司	91

中学校長会研究集録

第19集

平成5年2月

大分県中学校長会研究部編

あ い さ つ

大分県中学校長会

会長 佐藤 寛美

92年は私たちにとって大きな希望を与えてくれた一年でもありました。スペースシャトル・エンデバー号の毛利 衛さん、バルセロナオリンピックの岩崎恭子さんや林 享君の中高生の快挙に国民こぞって大きい拍手を贈りました。一方、教育界も新教育課程の対応や学校週5日制の実施、再び校内暴力の増加等問題の多い一年でもありました。

本年度、あと残すところ1か月余りになりましたが、教育現場には業者テストで偏った進路指導の在り方、生徒減少期の高校入試の多様化、生涯学習の基礎、生徒指導上の問題への対応等多くの課題を抱え、多忙を極めた年であったと思います。その多忙の中で県下162名の会員が「心豊かでたくましい日本人を育てる中学校教育」を目指し、鋭意研究を重ねていることは誠に心強く頼母しい限りであります。ここに会員の永年の歩みの集大成である研究集録が完成したことを共に喜びたいと思います。

よく言われる言葉に「教師が変われば生徒が変わる」と。その教師を変えるためには、教師を指導する校長が変わらねばなりません。自らを磨き、日々新たなる自分を築くための研さんが求められます。そのためには校長自身の研修に対する熱意にあると思います。学校の組織・運営のすべてについて、常に問題解決の姿勢をもつことです。校長自らが厳しい研修に励み、自らの姿で教師を変えていくその気概と実行力が教師を変え、生徒を変え学校や地域を変えていく源になるのではないかと思います。

この研究集録は各郡市校長会が当面する課題の解決を目指し、あるいは長期の展望に立った学校経営のあり方を求めて、日々の実践の中で模索し、実践した成果であります。

この研究集録を熟読され、今後の学校経営に生かされますようお願いいたします。

終りにりましたが、研究集録の編集にあたり、寄稿いただきました会員の方々及び、編集に携わった研究部の方々に深く感謝申しあげ、ごあいさつといたします。

(平成5年2月)

あ い さ つ	-----	1
目 次	-----	2
1. お互いを認め合い、思いやる心を育てる生徒の育成		
中津市立城南中学校長	奥村義雄	----- 4
2. 職員の学校経営参加意識を高める学校経営		
本耶馬溪町立本耶馬溪中学校長	奥信幸	----- 8
3. 「地域に根ざした学校教育」のあり方を求めて		
豊後高田市立都甲中学校長	永松太	----- 12
4. 豊かな心の育成		
西国東郡大田村立大田中学校長	河野和之	----- 16
5. 共に力を合わせ、豊かな生活向上を目指しながら 自ら進んで学習や運動に取り組める生徒の育成		
宇佐市立宇佐中学校長	隠田克昭	----- 20
6. 生徒の自己評価を取り入れた活動		
宇佐郡安心院町立安心院中学校長	小野恭徳	----- 24
7. 豊かな心を持ち、自ら進んで積極的に活動する生徒の育成		
東国東郡姫島村立姫島中学校長	高根美雄	----- 28
8. 小規模の利点を生かす教育活動の展開		
日出町立南端中学校長	岩野鷹城	----- 32
9. 一人一人がいきいきと活動できる特別活動のあり方を求めて		
杵築市立宗近中学校長	柴田恒夫	----- 36
10. 一人ひとりを大切に、基礎学力をつける学習指導のあり方はどうあればよいか		
別府市立東山中学校長	平林頼雄	----- 40
11. 豊かな人間性を育てる目標指導		
大分市立東陽中学校長	猪股哲夫	----- 44
12. 生涯スポーツを志向し、一人ひとりが積極的に取り組める 魅力ある運動部活動のあり方		
臼杵市立西中学校長	安東明敏	----- 48

13. 「自己実現」に向けて自ら考え、学び合い、支え合い、行動できる生徒の育成		
津久見市立四浦西中学校長	高橋重喜	----- 52
14. 個を生かし、個を伸ばす学習指導はどうあればよいか		
野津原町立今市中学校長	工藤義彦	----- 56
15. 佐伯・南郡中学校長研修部会の設置とその活動		
佐伯市立彦陽中学校長	三浦喜久磨	----- 60
16. 自ら学ぼうをする生徒の育成		
宇目町立重岡中学校長	後藤邦久	----- 64
17. 学校庭園植物の活用と管理について		
大野郡清川村立清川中学校長	藤澤信一	----- 68
18. 豊かな心を育むコスモスロードづくり		
竹田市立祖峰中学校長	阿南良三	----- 72
19. 生徒が意欲的、積極的に活動する学習過程の工夫		
荻町立緑ヶ丘中学校長	安達省三	----- 76
20. 心豊かに、自分の夢、進路の実現のために努力する生徒の育成		
日田市立大明中学校長	宝珠山節雄	----- 80
21. 豊かな心を育てる道德教育		
日田郡前津江村立前津江中学校長	中村康政	----- 84
22. 父母、地域と共に歩む生徒指導		
玖珠郡玖珠町立八幡中学校長	井上隆幸	----- 88
○平成4年度「中学校長会研究小委員会」報告	-----	92
○平成5年度研究大会（県、九州、全国）	-----	96

中学校長会研究集録

第20集

平成6年2月

大分県中学校長会研究部編

中学校教育の展望

大分県中学校長会
会長 首藤 真司

新教育課程の全面実施に始まった平成5年度の中学校長会の研究活動が終了します。この間、第40回大分県中学校長研究別府大会をはじめとして各専門部活動及び各支部の諸活動の充実、発展のために絶えずご協力をいただき心から感謝致します。

さて、本年は我が国にとってはもちろん、学校教育にとりましてもまさに変革の時であり、極めて重要な年でありました。それだけに、校長一人ひとりのリーダーシップ、殊に、中学校教育の理念の構築が求められてきました。

数多くの当面する中学校教育の課題の中で、第一に校長が取り組んだことは、新教育課程の理念を学校経営の中でどう具体化させていくべきかということにあります。教育課程の編成をはじめとして、その効果ある実施のための諸条件の整備等実に初年度の日常の努力は並々ならぬものがありました。更には、すべての教育活動を通して、創造力、判断力を培い、自己教育力の育成に努めてきたところでもあります。殊に、生徒の個性の多様化に対応し、前期中等教育の重要な柱として、2・3年生の選択履習幅の拡大があります。各学校の校内事情をかかえる中で、校長としての指導性を発揮し、その実現に努めて来た成果が現れてきております。又、教科の指導にあたっては体験学習の重視、チームティーチングのあり方等個に応じた指導法の工夫、改善並びに学校週五日制の実施にともなう教育課程の完全消化のための対策に努力してきたところではありますが、これらの課題については今後一層の解決への努力が求められております。

第二の大きな課題は、生徒の個性を生かす進路指導の推進であります。中学校教育では、義務教育の最終段階として、すべての教育活動を通じて、生徒自らが自己に適した進路を主体的に発見し、選択して将来の自分の「生き方」を考えていく能力の基礎を培うことが大きな目的であると考えます。本県でも、教育審議会の答申に基づいて、「高校教育の改善」の方向が示されました。殊に、「高等学校入学者選抜制度」のあり方については、さまざまな論議がなされているところではありますが、校長としては、来るべき21世紀が求める有用な人材の育成のために真の進路指導のあるべき方向を追求していかなければならないと考えます。

本県中学校長会の研究活動は、その内容ももちろんのこと取り組む姿勢や理念は多くの県民の注視するところでもあります。いまこそ中学校教育に求められていることは何かを広く、高い視点から常に教育の不易なものをふまえながら、各方面からの要請を正しく受けとめて、その理念を一層明確にするべき時だと考えます。研究部長の先生方をはじめとして、執筆をされた先生方並びに関係各位に対して深甚の敬意と謝意を表しますとともに県中学校長会の一層の発展を祈念致します。

あ い さ つ	-----	1
目 次	-----	2
1. 学校経営の軌跡		
中津市立今津中学校長	清水 尚	4
2. 望ましい進路指導を求めて		
耶馬溪町立深耶馬溪中学校長	中尾 敬吾	8
3. 校長職と生徒とのふれ合い		
豊後高田市立河内中学校長	近藤 義洋	12
4. 「豊かな心を育て一人ひとりを生かす活力ある学校づくりを旨として」		
西国東郡香々地町立香々地中学校長	水之江 功	16
5. 地域に根ざし、地域に育つ生徒の育成をめざして		
宇佐市立駅川中学校長	貞池 富士生	20
6. 「確かな学力」の定着をめざして		
安心院町立安心院中学校長	本多 義一	24
7. 今、なぜ「丸刈り・おかつぱ」が問題になるのか		
別府市立朝日中学校長	佐藤 悟	28
8. 小規模校の特性を生かした生徒指導のあり方		
速見郡山香町立上中学校長	志水 英昭	32
9. 豊かな心を持つ生徒の育成をめざして		
東国東郡武蔵町立武蔵中学校長	財前 順一郎	36
10. 教育目標の具現化をめざし、学校の活性化をめざす学校経営		
大分市立城南中学校長	朝来野 展生	40
11. 小規模校における経営の一展開		
北海部郡佐賀関町立一尺屋中学校長	大石 勝一	44
12. 生き生きと学習に取り組む生徒の育成		
野津原町立野津原中学校長	古長 孝通	48

13. 意欲的に活動する生徒の育成		
臼杵市立北中学校長	高橋 出	52
14. 一人ひとりが尊重される生徒集団の育成		
津久見市立第二中学校長	木村 敬男	56
15. 学校研究の紹介		
佐伯市立佐伯城南中学校長	成迫 今朝男	60
16. これからの中学校の望ましい進路指導はどうあればよいか		
南海部郡本匠村立本匠西中学校長	土屋 智	64
17. 自主的に活動する生徒集団を育てるにはどうすればよいか		
竹田市立南生中学校長	重藤 英司	70
18. 生徒が自ら学び自分たちの力で解決していく姿をつくり出す指導の工夫		
直入町立直入中学校長	清田 威雄	74
19. 道徳教育の展開		
朝地町立朝地中学校長	後藤 祥哉	78
20. 認め合い、支え合い、励まし合い、共に自己を高める生徒の育成		
日田市立東有田中学校長	岩尾 寛	82
21. 教育研修と生徒指導の一体化を図る校内研修のあり方		
日田郡大山町立大山中学校長	松村 尚典	86
22. P T A活動を通じた生徒指導		
九重町立飯田中学校長	西野 重正	90
○ 平成6年度 大分県中学校長研究集会日程	-----	94

中学校長会研究集録

第21集

平成7年2月

大分県中学校長会研究部編

あいさつ

大分県中学校長会会長 馬場 健吉

学年末を迎え、会員の皆様には益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、科学技術の進展と国際化、情報化、高齢化などの急激な社会の変化は学校教育の在り方にも大きな影響を与え、自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる資質・能力や思考力、判断力、表現力などの育成が強く求められています。

大分県中学校長会は、これまでのたゆまない努力の成果を踏まえ、生涯学習の基礎を培う中学校教育の意義と役割の重要性を深く認識し、心豊かでたくましい日本人を育てる中学校教育の在り方を求めて研究実践を積み重ねてまいりました。当面する教育課題として、個性を生かす進路指導の充実、高等学校の多様化と入学者選抜制度への対応、登校拒否等学校不適応生徒への対応、いじめに関わる教育課題への対応、学校週5日制月2回実施への対応、選択履修の幅の拡大への対応、ティームティ칭ング・コンピュータ教育への対応などに精力的に取り組み一定の成果を上げることができたと考えています。

会員各位におきましては、時代の要請に応じて、創意ある教育課程の編成と円滑な実施に努めると共に教育諸条件の整備・充実を図り、人間尊重の精神を基盤に創意と工夫をこらし活力に満ちた学校づくりを推進してまいりました。また、新しい学力観に立って指導内容の精選や指導方法及び評価の工夫・改善を努め、基礎・基本の重視と個性を生かす教育の推進、自己教育力の育成、人間としての生き方の自覚を深める道徳・特別活動の充実、国際理解教育の推進などに取り組むと共に教職員の意識の高揚や資質・能力の向上にも積極的なリーダーシップを発揮してまいりました。このことは、これからの中学校教育の確かな礎となるものと確信しています。

21世紀に生きる生徒達は、さらに加速的に変化する社会を生き抜き、担っていかなければなりません。大分県中学校長会は「自ら学ぶ意欲をもち主体的に生きる力を育む中学校教育の在り方」を求めて更なる研鑽を積み重ねなければなりません。ここに、平成6年度の会員各位の学校経営努力による研究実践の成果を研究集録にまとめて発刊いたします。

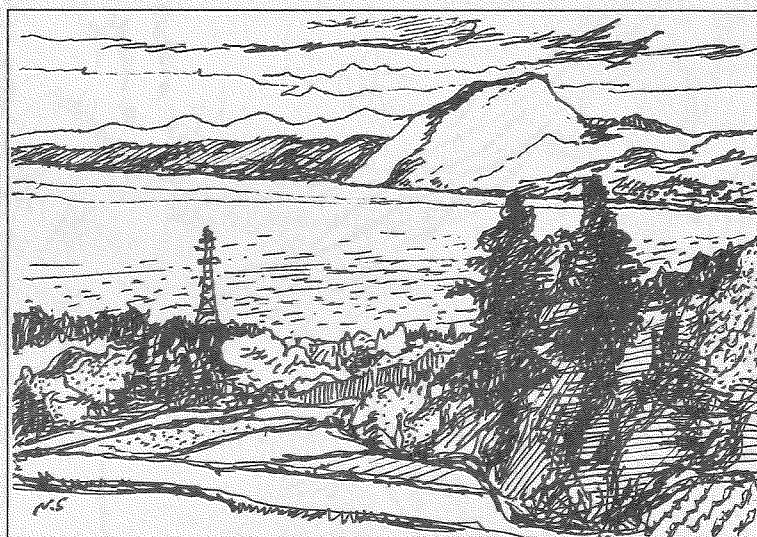
終わりになりましたが、公務ご多忙のなかご執筆いただきました会員各位に対し深く敬意を表し、心より厚くお礼を申し上げましてあいさつといたします。

あいさつ	1
目次	2
1. 学校経営の軌跡	
中津市立城南中学校長 悉陀大心	4
2. 豊かな心を育み、主体的に活動する生徒の育成 ～「いじめ」の報道から学校経営を振り返る～	
三光村立三光中学校長 田中邦彦	8
3. 主体性をもった生徒会活動の育成をめざして	
豊後高田市立田染中学校長 河野兼和	12
4. 一人ひとりのよさを認めあい学びあう仲間づくり ～心の痛みのわかる生徒を求めて～	
真玉町立真玉中学校長 河野憲二	16
5. 校則見直し（頭髪の規制見直しを主に）の取り組みについて	
宇佐市立宇佐中学校長 溝口治義	20
6. 「自主性を育てる学級づくり」 ～生徒会活動と学級づくりの関連のなかで～	
院内町立院内中学校長 加来哲呂	24
7. 本校の同和教育の取り組みについて	
別府市立浜脇中学校長 吉川勝	28
8. 地域の特色を生かした学校行事のもち方	
杵築市立宗近中学校長 小平一二三	32
9. 主体的・意欲的に学習を進める生徒の育成	
日出町立日出中学校長 湯浅章久	36
10. 自ら学ぶ意欲と確かな基礎学力を育てる指導	
姫島村立姫島中学校長 吉武正雄	40
11. 大分市中学校長会定例研修の歩み	
大分市立上野ヶ丘中学校長 土江弘文	44
12. おたがいに認めあい励ましあいながら、進んで活動する生徒の育成 ～一人ひとりを生かす集団活動を通して～	
臼杵市立豊洋中学校長 平川真禎人	48

13. 基礎・基本の定着を図り、「個を生かす」授業のあり方を求めて 津久見市立四浦東中学校長 飛田正	52
14. 自ら進んで学習に取り組む生徒の育成 ～教科指導を通して～	
湯布院町立湯布院中学校長 牧野久司	56
15. 生涯スポーツを目指した運動部活動はどうあればよいか	
佐伯市立佐伯南中学校長 岩崎弘	60
16. 教職員の協調を重視した学校経営 ～職員向け「校長室だより」の発行～	
蒲江町立下入津中学校長 汐月健男	64
17. ゆたかな心を育てるPTA活動をめざして ～親子のふれあいを通して～	
竹田市立双城中学校長 三宅豊	68
18. 生徒が自ら学び、自分たちの力で解決していく姿をつくり出す指導のあり方 ～地域と学校の特性を生かした選択教科のあり方を求めて～	
直入町立直入中学校長 清田威雄	72
19. 自主性に富み、意欲的に活動する生徒の育成をめざして	
清川村立清川中学校長 梅木真一	76
20. 学校を心の居場所に ～不登校生への取り組み～	
日田市立大明中学校長 大久保直毘	80
21. 管理運営等に関する基本的な知識 ～平成6年度「全国新任中学校長特別研修」に参加して～	
前津江村立前津江中学校長 高倉邦敏	84
22. 生き生きと活動し、自己表現力のある生徒の育成 ～感性を高める表現の場の設定を通して～	
玖珠町立山浦中学校長 石田正威	88
○平成7年度 中学校長会 県・全九中・全日中研究大会	92

中学校長会研究集録

第22集



平成8年2月

大分県中学校長会研究部編

あ い さ つ

大分県中学校長会

会 長 朝来野 展 生

学校教育は大変革の真っ只中にあります。学校週5日制の2回の導入による円滑な学校運営、県立高等学校入試制度の改革2年次の対応、生徒選択履修幅の拡大の推進、あるいはいじめ問題や登校拒否等々、中学校現場にとっては解決しなければならない課題が山積しています。

特に、今学校が問われているのはいじめの問題や不登校の生徒に対する対応の仕方であり、これらの問題の根絶にあります。家庭や地域の環境、あるいは社会の大きな変化にともない、保護者や子どもの価値観が多様化してきています。大切なことは、価値観が異なろうとも互いの人格を認めあう土壌づくりと、誰にとっても楽しい学校づくりを生徒とともに進めていかねばなりません。

そのためには、「生徒は教師と同等の人格をもった尊い一人の人間である」という人間尊重の精神が根底になければなりません。何といても、まず、私たち教師が変わらねばなりません。そして子どもの多様な変化を敏感にキャッチし対応のできる力量を身に付ける努力をする。そして私たち校長が先頭にたって、これら諸課題の解決に向けた学校づくりを積極的に進めなければ問題は解決できないと思います。

県中学校長会では、いじめ問題はもとより、本県の当面する教育課題の解決と長期的展望にたって個性を生かす教育課程の編成、生徒選択履修幅の拡大、高等学校入試制度と中学校における進路指導の改革、いじめ問題と不登校対応、学校週5日制の円滑な運営等を平成7年度の研究内容として、各郡市ごとに研修・研究を重ねてき、その研究は県中学校長研究集会竹田大会で提案され協議をいただきました。その成果は各学校の運営に生かされています。大会で提案・司会・運営にあたりました各郡市の先生方に重ねて厚くお礼申し上げます。

この研究集録は各郡市校長会が研究主題に迫る研修・研究や当面する課題解決をめざし、日々の営みの中であるいは長期にわたり問い続け、考究し、実践した成果であります。どの研究も自校のあすの実践の参考となりうる貴重な実践記録ばかりであります。どうか熟読され今後の学校経営に生かしていただくようお願いいたします。

終わりにになりましたが、研究集録の編集にあたり、寄稿いただきました会員の方々及び、編集に携わった研究部の方々に深く感謝申し上げます、ごあいさつといたします。

平成8年2月

あいさつ	大分県中学校長会 会長	朝来野 展 生	1
目 次			2
1. 情報教育の推進とその展望			
	中津市立豊陽中学校長	田 邊 久 伍	4
2. 豊かな心を持ち、進んで実践する生徒の育成 — 生徒指導の見直し —			
	耶馬溪町立耶馬溪中学校長	高 野 好 郎	8
3. 自ら学ぼうとする人間性豊かな生徒の育成 — 情報化社会の中で生きるための、 統計的な見方・考え方をどう育てるか —			
	豊後高田市立河内中学校長	桑 原 正 宏	12
4. 一人ひとりが心豊かに主体的に取り組む生徒の育成をめざして ～互いが認め合い、支え合う意欲を育てる集団づくりのあり方～			
	真玉町立臼野中学校長	近 藤 昌 徳	16
5. 心豊かで、自ら学ぶ意欲を持った心身共に健康な生徒の育成 — 図書館教育・ボランティア活動を基軸にして —			
	宇佐市立駅川中学校長	佐 藤 洋 一	20
6. 評価活動を生かした学習指導の工夫			
	安心院内町立安心院中学校長	糸 永 武 尚	24
7. 自己教育力を育てる学校経営			
	別府市立中部中学校長	阿 南 敏 喜	28
8. 道 徳 教 育 の 展 開 — 豊かな心と自ら学ぶ生徒を育てるにはどうすればよいか — — 活動の場づくりを通して —			
	国見町立国見中学校長	丸 井 一 二	32
9. 基礎学力を育成する授業の創造 — 生徒が意欲的に活動する授業づくり —			
	山香町立山香中学校長	船 木 晴 男	36
10. 大分市中学校長会研修の歩み			
	大分市立明野中学校長	三 澤 雅 洋	40

11. 自己理解を深め、主体的に進路選択のできる生徒の育成 ～学級活動における進路指導の計画と実践を通して～			
	挾間町立挾間中学校長	清 永 直 孝	44
12. わが校の進めるボランティア活動			
	佐賀関町立一尺屋中学校長	羽田野 純 男	48
13. 道徳的実践力を高める道徳教育 — 学校・家庭・地域との連携を通して —			
	臼杵市立南中学校長	佐 世 弘 重	52
14. — 実 践 課 題 — 生活規律と学習規律を求め合い、連帯して生徒会活動に取り組む生徒集団の育成 — 2ヶ年間の実践発表より —			
	津久見市立保戸島中学校長	降 籬 久仁彦	56
15. 意欲的に学習、生活する生徒の育成をめざして			
	佐伯市立大入島中学校長	奥 川 勲	60
16. 月2回の学校週5日制の実施に伴う学校経営のあり方			
	上浦町立東雲中学校長	藤 浦 武 久	64
17. 明るく活力に満ちた「魅力ある学校」づくりをめざして			
	竹田市立竹田中学校長	平 野 孝 光	68
18. 実践力を高める道徳教育			
	久住町立都野中学校長	大 塚 干 一	71
19. 同和教育の推進と校長の指導性			
	朝地町立朝地中学校長	和 田 慎 也	75
20. 学 校 経 営 に つ い て			
	日田市東有田中学校長	太 田 睦 夫	79
21. 不登校生の取り組みについて — 校長としての関わり、方向づけはどうあればよいか —			
	日田郡天瀬町立五馬中学校長	日 高 寛	83
22. 子どもが育ち、地域が育つ「開かれた学校」の在り方を求めて			
	玖珠郡玖珠町立八幡中学校長	中 園 昌 雄	87
○ 平成8年度 中学校長会 県・全九中・全日中研究大会			
			91